

# 琉球大学学術リポジトリ

## 沖縄関係 沖縄復帰式典（式次第、含叙勲）(5)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43585">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43585</a>

アグニョノ副大統領挨拶



CAUTION: NOT FOR PUBLICATION OR BROADCAST UNTIL 11:30 A.M.,  
JST, May 15, 1972

VICE PRESIDENT SPIRO AGNEW'S STATEMENT  
AT THE OKINAWA REVERSION CEREMONY  
TOKYO, JAPAN, MONDAY, MAY 15, 1972

Your Majesties, Mr. Prime Minister, Distinguished Guests:

It is a great honor for me to be here today as President Nixon's personal representative on the historic occasion of the return of administrative authority over the Ryukyu and Daito Islands to Japan. President Nixon has asked me to read, on his behalf, the following Proclamation which brings to a close the United States civil administration of Okinawa:

"By the President of the United States of America  
a Proclamation

Considering that:

The Agreement between the United States of America and Japan concerning the Ryukyu Islands and the Daito Islands,

72-19R

- 2 -

providing for the return to Japan of administrative rights over these Islands, was signed at Washington and Tokyo on June 17, 1971;

The Senate of the United States of America by its resolution of November 10, 1971, two-thirds of the Senators present concurring, gave its advice and consent to ratification of the Agreement;

The President ratified the Agreement on January 28, 1972, in pursuance of the advice and consent of the Senate;

The instruments of ratification of the respective Parties were exchanged at Tokyo on March 15, 1972; and

It is provided in Article IX of the Agreement that it shall enter into force two months after the date of exchange of the instruments of ratification;

Now, Therefore, I, Richard Nixon, President of the United States of America, proclaim and make public the Agreement to the end that it shall be observed and fulfilled with the United States of America and by the citizens of the United States of America and all other persons subject to the jurisdiction thereof.

In Testimony Whereof, I have signed this Proclamation and caused the Seal of the United States of America to be affixed."

~~The Proclamation I have just read~~ <sup>Being</sup> is a legal document; as such, it uses technical language which does not begin to convey the real significance, the emotional content, of this occasion for the people of the United States and for the people of Japan and Okinawa. It is today's ceremony which more vividly reflects the sense of fulfillment shared by both our countries. It is the culmination of the unswerving policy of the United States to return administrative control over these Islands and their residents to Japan, an intention originally enunciated at the San Francisco Peace Conference in 1951 and reaffirmed by every American President since that date. This ceremony also represents the fulfillment of the long-held aspirations of the people of Japan and the people of Okinawa to be reunited.

In a very real way, this ceremony marks a turning point in the relations between our two countries, for it resolves the last major issue of the war. It is the end of an era, but, more importantly, it is the beginning of a new one in which we can expect an even greater community of interests between our two great nations. I am confident that this new relationship,

based upon full partnership, is well-launched with today's historic ceremony.

Today also is the beginning of a new chapter in the history of the Okinawa Prefecture. For we Americans, it is the end of more than two and a half decades of United States administrative authority over the Ryukyus. We look back on those years with considerable pride in the improvements we believe we have made in the well-being of the Okinawan people. And we cherish the deep friendship and respect which has developed between the people of Okinawa and of the United States.

We place the highest value on our relations with you. A balanced relationship between our two countries, based upon interdependence, equality and reciprocity, is essential--not only to our mutual well-being, but also to the continued political and economic development of the rest of Asia. For these reasons, it is a particular honor for me to be here today as the representative of the President of the United States, and to extend the warm and sincere congratulations of the American people to the people of Japan and Okinawa on this historic and unique occasion.

\* \* \*

注意：本報は一九七二年五月十五日午前十一時三十分以後使用のこと

沖繩返還式における

アグニ＝ミ副大統領のあいさつ

(一九七二年五月十五日、東京)

天皇、皇后両陛下、総理大臣閣下、来賓各位

本日、琉球諸島および大東諸島の施政権が日本へ返還されること

歴史的な式典に、ニクソン大統領の代理として参列いたしますこと

は、私の大きな光榮とするところであります。ニクソン大統領は、

合衆国の沖縄民政を終結させる次の布告を代読するよう私に要請し

ました。

アメリカ合衆国大統領の布告

琉球諸島及び大東諸島の施政権を日本へ返還することを規定し

た琉球諸島及び大東諸島に関するアメリカ合衆国と日本との

間の協定が、一九七二年六月十七日、ワシントンと東京で署名

され、

アメリカ合衆国上院は、出席議員の三分の二の同意を得た一九

七二年十一月十日の決議によつて、同協定の批准に上院の助言

と同意を与え、

大統領は、上院の助言と同意に従つて、一九七二年一月二十八

日、同協定を批准し、

それぞれの当誓國の批准書が、一九七二年三月十五日東京で交

接され、かつ、

同協定の第九条に、同協定は批准書交換の日から二カ月後に効

力を生ずると規定されていることを考慮し、

よつて、私、アメリカ合衆国大統領リチャード・ニクソンは、

同協定がアメリカ合衆国によつて、およびアメリカ合衆国の市

民ならびにその管轄下にある他のすべての人によつて順守され、

履行されるように、同協定を布告し、公表する。

以上の証拠として、私は、この布告に署名し、アメリカ合衆国

の國璽を押さしめた。

ただいま読み上げました布告は法律文書であり、したがつて、こ

の式典が、合衆国国民ならびに沖縄と日本の國民に本當の意氣、満

足感を与えるには不十分な専門用語が使われています。本日の式典

は、われわれ両國が分かち合つている成就の意氣をより一層はつき

りと反映しています。この式典は、これらの諸島とその住民に誇り

ある施政権を日本へ返還するといひ、初め一九五一年のサンフランシ

スコ平和會議で宣言され、それ以来、歴代アメリカ大統領のすべて

によつて再確認されてきた合衆國の確固不動の政策の最後を飾るも

のであります。この式典はまた、日本國民と沖縄住民の再結合への

多年の念願が実現したことを意味するものでもあります。

きわめて現実的な意味において、この式典は、戦争の最後の主要

問題がこれによつて解決をみるという点で、われわれ両國間の關係

に転機を画するものであります。それは、ある時代の終わりを意味

しますが、より以上に重要なことは、偉大なわれわれ両國間のさら

に一層大きな利害の一致を期待できる新しい時代が始まるというこ

とであります。完全なパートナーシップに基づくこの新しい關係は、

本日の歴史的な式典によつて幸先の良いスタートを切つた、と私は

確信するものであります。

○ ○

本日はまた、沖繩県の歴史の上で新しい一章が始まる日でもあります。われわれアメリカ国民にとつては、二十五年余にわたる合衆国の琉球諸島に対する施政権が終結する日であります。この歳月を振り返つて、われわれは、沖繩住民の福祉の上で種々の改善を行なつたと信じており、そのことに少なからぬ誇りを感じています。そして、われわれは、沖繩住民と合衆国国民の間に生まれた深い友情と尊敬の念を大切にしたいと思つています。

われわれは、貴国との関係を非常に重視しています。相互依存、平等、互恵に基づくわれわれ両国間の均衡のとれた関係は、両国の相互的福祉にとつてのみならず、アジアの他の諸国の継続的な政治的、経済的發展にとつても不可欠であります。これらの理由のために、本日ここに合衆国大統領の代理として参列し、この歴史的でユニークな式典に際して日本と沖繩の皆さまへアメリカ国民の心からの祝意をお伝えすることは、私にとりまして格別の光榮とするところであります。

秘密表示(朱印)  
平文

部数指示	発信用	執務用	備考
主信	1		1
付	あり(各04)		
属			

発送日	昭和47年5月19日
処理日	
発信	タイプ
検査	

文書課長 (印) 公 信 案 (分類)

公 信 第 米北 763 号 公 信 昭 和 47 年 5 月 18 日 日 付

大 臣 政 務 次 官 事 務 次 官 外 務 審 議 官 外 務 審 議 官 官 房 長	主 管 アメリカ局長 参 事 官 北米才一課長	起 案 昭 和 47 年 5 月 18 日 起 案 者 112 中 電 話 番 号 2465
協 議 先		
受 信 者 在 米 半 場 大 使	発 信 者 外 務 大 臣	
写 送 付 先	( 希 望 発 送 日 )	
件 名 沖 縄 後 帰 記 念 式 典 に お け る ア ゲ ニ ュ ー 副 大 統 領 の 挨拶 テキスト 送 付		

GA-2 外 務 省 回 覧 番 号 18 274

米北 第 763 号  
昭和 47 年 5 月 18 日

在 米 大 使 殿

外 務 大 臣

( 件 名 ) 沖 縄 後 帰 記 念 式 典 に お け る ア ゲ ニ ュ ー 副 大 統 領 の 挨拶 テキスト 送 付

引 用 公 ・ 電 信  
日 付 ・ 番 号

5 月 15 日、日 本 武 道 館 で 挙 行 さ れ た 本 件 式 典  
に お け る ア ゲ ニ ュ ー 副 大 統 領 の 挨拶 テキスト 字 部  
参 考 まで に 別 添 送 付 す る。

( 朱 印 は 文 書 課 記 入 )

※ 付 属 添 付  付 属 空 便 ( 行 )  付 属 空 便 ( DP )  付 属 船 便 ( 貨 )  付 属 船 便 ( 郵 )

GA-2-1

外 務 省





広報文化局

政

PRESS RELEASE

# ニューズ速報

注意！本稿は一九七二年五月十五日午前十時四十五分以後使用のこと

## 沖繩返還式における

フクニョー米副大統領のあいさつ

(一九七二年五月十五日、東京)

本日、琉球諸島および大東諸島の施政権が日本へ返還されるこの歴史的な式典に、アメリカ合衆国大統領を代表して参列いたしますことは、私の大きな光栄とするところであります。ニクソン大統領は、合衆国の沖縄民政を終結させる次の宣言を代読するよう私に要請しました。

## アメリカ合衆国大統領の宣言

琉球諸島及び大東諸島の施政権を日本へ返還することを規定した琉球諸島及び大東諸島に関するアメリカ合衆国と日本国との間の協定が、一九七一年六月十七日、ワシントンと東京で署名され、

アメリカ合衆国上院は、出席議員の三分の二の同意を得た一九七一年十一月十日の決議によって、同協定の批准に上院の助言と同意を与え、

大統領は、上院の助言と同意に従って、一九七二年一月二十八日、同協定を批准し、

それぞれの当事国の批准書が、一九七二年三月十五日東京で交換され、かつ

72-19R

米 国 大 使 館 ・ 東 部 区 赤 坂 葵 町 二 ・ 電 話 582-7141 (代表)

同協定の第九条に、同協定は批准書交換の日から二カ月後に効力を生ずると規定されていることを考慮し、

よって、私、アメリカ合衆国大統領リチャード・ニクソンは、同協定がアメリカ合衆国によつて、およびアメリカ合衆国の市民ならびにその管轄下にある他のすべての人によつて順守され、履行されるように、同協定を布告し、公表する。

以上の証拠として、私は、この宣言に署名し、アメリカ合衆国の国璽を押ししめた。

法律文書であるため、ただいま私が読み上げた宣言は、この式典が日本と沖繩の国民に意味する真の意義と感情的な影響を伝えるものではあります。また、この宣言は、合衆国国民の蝕感を正

確に反映するものでもありません。しかし、本日の式典は、われわれ両国が分かち合っている成就の意識を反映しています。この式典は、琉球および大東諸島の日本の潜在的な主権を認め、一九五一年のサンフランシスコ講和会議における合衆国の声明の必然的な終局を飾るものであります。そして、本日の式典はもちろん、日本国民と沖繩住民の再統合への多年の念願が実現したことを意味するものであります。

きわめて現実的な意味において、この式典は、戦争の最後の主要な問題がこれによつて解決をみるという点で、われわれ両国間の関係に転機を画するものであります。それは、一時代の終わりを意味しますが、より以上に重要なことは、偉大なわれわれ両国間のさらにも一層大きな利害の一致を期待できる新しい時代が始まるということです。全幅的なパートナーシップに基づくこの新しい関係は、本日の歴史的な式典によつて幸先の良いスタートを切った、と私は確信するものであります。

本日はまた、沖縄の歴史の上で新しい一章が始まる日でもありません。アメリカ国民にとっては、二十五年余にわたる合衆国の琉球諸島に対する施政権が終結する日でもあります。この歳月を振り返つて、われわれは、沖縄の人々の福祉の上で種々の改善を行なつたと信じており、そのことに少なからぬ誇りを感じています。そして、われわれは、沖縄の人々と合衆国民の間に生まれた深い友情と尊敬の念を大切にしたいと思つています。

われわれは、日本との関係を、この上もなく重要視しています。相互依存、平等、互恵に基づくわれわれ両国間の均衡のとれた関係は、両国の相互的福祉にとつてのみならず、アジアの他の諸国の継続的な政治的、経済的發展にとつても不可欠であります。これらの理由のために、本日ニクソン大統領に代わつて、この歴史的でユニークな式典において、日本と沖縄の皆さまへアメリカ国民の心からの真心こめた祝意をお伝えすることは、私にとりまして格別の光栄とするところであります。

沖縄を日本へ返還することを布告した合衆国大統領宣言を、佐藤総理大臣閣下に贈呈することは、私の大きな喜びとするところであります。



U.S. INFORMATION SERVICE

(注) 5/15日  
会内にて  
あり。この  
あり。この  
あり。この

PRESS RELEASE

# ニュース速報

CAUTION: NOT FOR PUBLICATION OR BROADCAST UNTIL 10:45 HOURS, JST, MAY 15, 1972

VICE PRESIDENT SPIRO AGNEW'S STATEMENT  
AT THE OKINAWA REVERSION CEREMONY  
TOKYO, JAPAN, MONDAY, MAY 15, 1972

It is a great honor for me to represent the President of the United States on this historic occasion -- the return of administrative authority over the Ryukyu and Daito Islands to Japan. President Nixon has asked me to read the following Proclamation, which formally brings to a close the United States civil administration of Okinawa.

"By the President of the United States of America  
a Proclamation

Considering that:

The Agreement between the United States of America and Japan concerning the Ryukyu Islands and the Daito Islands,

72-19R

在日米国大使館広報文化局

AMERICAN EMBASSY-TOKYO

providing for the return to Japan of administrative rights over these Islands, was signed at Washington and Tokyo on June 17, 1971;

The Senate of the United States of America by its resolution of November 10, 1971, two-thirds of the Senators present concurring, gave its advice and consent to ratification of the Agreement;

The President ratified the Agreement on January 28, 1972, in pursuance of the advice and consent of the Senate;

The instruments of ratification of the respective Parties were exchanged at Tokyo on March 15, 1972; and

It is provided in Article IX of the Agreement that it shall enter into force two months after the date of exchange of the instruments of ratification;

Now, Therefore, I, Richard Nixon, President of the United States of America, proclaim and make public the Agreement to the end that it shall be observed and fulfilled with the United States of America and by the citizens of the United States of America and all other persons subject to the jurisdiction thereof.

In testimony Whereof, I have signed this Proclamation and caused the Seal of the United States of America to be affixed."

Being a legal document, the Proclamation I have just read does not begin to convey the real significance and emotional impact that this occasion holds for the people of Japan and Okinawa. Nor does it adequately reflect the feelings of the people of the United States. But today's ceremony does reflect the sense of fulfillment shared by both our countries. It is the logical culmination of the United States statement at the San Francisco Peace Conference of 1951 recognizing Japan's residual sovereignty over the Ryukyu and Daito Islands. And today's ceremony, of course, represents the fulfillment of the long-held aspirations of the people of Japan and the people of Okinawa to be reunited.

In a very real way, this ceremony marks a turning point in the relations between our two countries, for it resolves the last major issue of the war. It is the end of an era, but, more importantly, it is the beginning of a new one in which we can expect an even greater community of interests between our two great nations. I am confident that this new relationship, based upon full partnership, is well-launched with today's historic ceremony.

Today also is the beginning of a new chapter in the history of Okinawa. For Americans, it is the end of more than two and a half decades of United States administrative authority over the Ryukyus. We look back on those years with considerable pride in the improvements we believe we have made in the well-being of the people of Okinawa. And we cherish the deep friendship and respect which have developed between the people of Okinawa and of the United States.

We place the highest value on our relations with Japan. A balanced relationship between our two countries, based upon interdependence, equality and reciprocity, is essential -- not only to our mutual well-being, but also to the continued political and economic development of the rest of Asia. For these reasons, it is a particular honor for me to represent President Nixon today and to extend the warm and sincere congratulations of the American people to the people of Japan and Okinawa on this historic and unique occasion.

Now I take great pleasure in presenting to Prime Minister Sato the Proclamation of the President of the United States announcing the reversion of Okinawa to Japan.

\* \* \*